

日建設計が構想・設計を手掛けたダイキンベトナム新本社ビル、 世界初となる環境・健康認証の3冠プラチナを達成

「LEED」「WELL」「LOTUS」で最高ランク取得。空気質の課題意識が高まるベトナムで、環境性能とウェルビーイングを両立する建築を社会実装

株式会社日建設計（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大松敦、以下「日建設計」）が構想・設計を手掛けたベトナム・ホーチミン市のダイキンベトナム新本社ビル「Daikin Air Tower（ダイキンエアタワー）」が、国際的な環境認証「LEED」・健康認証「WELL」に加え、ベトナムにおける環境認証「LOTUS」でも最高ランク・プラチナを取得しました。3認証すべてでプラチナを取得した建築は世界初となります。



ダイキンベトナム新本社ビル「Daikin Air Tower（ダイキンエアタワー）」（提供：清水建設）

■ 背景：ベトナムにおける空気質課題への挑戦

急速な経済成長を遂げるベトナム・ホーチミン市では、交通量の増加や建設工事に伴うPM2.5など、微小粒子状物質による空気質の課題に対する意識が高まっています。こうしたなかで、都市で働く人々の健康を守り、安心・快適な屋内環境をいかに提供できるかは、ベトナムの建築設計における最重要テーマの一つです。

■ 認証概要：「LEED」「WELL」「LOTUS」の3つでプラチナ（世界初の事例）

本プロジェクトではホーチミン市で高まる空気質の課題も踏まえ、「ベトナムの空気にダイキンの技術で応える」を実現しました。ダイキンの先進空調技術を建物全体に採用し、高遮熱ガラスファサードや雨水の再利用などの建築的工夫、自然採光豊かなワークスペースや清浄な室内空気環境といった居室環境の質的向上と大幅な省エネルギー化を両立しています。さらに、エネルギー消費量と室内環境品質をリアルタイムで把握できる仕組みを導入し、ハード・ソフト両面から持続可能で快適なオフィス環境を追求した結果、建築や都市の国際環境認証「LEED（v4 BD+C — Building Design and Construction / 建築設計および建設）」、人々の健康とウェルビーイングに焦点を合わせた国際認証「WELL（v2 pilot）」、ベトナム・グリーン・ビルディング協会による環境認証「LOTUS（New Construction v3）」の3つすべてで最高ランクとなるプラチナを取得しました。3認証すべてのプラチナ取得は世界初の事例です。

■ 認証機関関係者コメント

LEED 認証機関「グリーンビジネス認証協会（GBCI）」

マネージングディレクター Gopalakrishnan P 氏コメント

ダイキンベトナムがホーチミン市の本社ビルで LEED プラチナ認証を取得したことは、自然エネルギーを活かし、利用者を中心に考え、さらに時代の変化を見据えて持続可能性と適応力を備えた設計における、真にインパクトのある成果です。本プロジェクトは、水資源管理と室内環境品質において特に優れた性能を発揮し、健康で高性能なワークプレイスの強力なベンチマークを打ち立てるとともに、LEED Zero の有力な候補としての位置づけも確かなものになっています。

ダイキンベトナムの皆さま、おめでとうございます。そして、日建設計、清水建設、Greenviet、ならびに関係するすべてのステークホルダーの皆さまに、心より感謝申し上げます。LEED on（これからも LEED を前へ）！

WELL 認証機関「国際 WELL ビルディング協会（IWBI）」

シニアバイスプレジデント、アジアパシフィック地域代表 Jack Noonan 氏コメント

ダイキンベトナムは、空気質の可視化とバイオフィリックデザインを組み合わせることで、東南アジア地域において強力な競争上の差別化要因を生み出しました。日建設計、清水建設、Greenviet との協働により実現したダイキンエアタワーは、企業が従業員の健康を最優先すれば、建築環境がレジリエンスとパフォーマンスの礎となることを実証する好例です。WELL プラチナレベル認証の取得により、ダイキンベトナムは設計の卓越性だけでなく、企業の価値観と、そこで日々働く人々への確固としたコミットメントをも体現しています。おめでとうございます！

LOTUS 認証機関「ベトナム・グリーン・ビルディング協会（VGBC）」

エグゼクティブ・ディレクター Douglas L. Snyder 氏コメント

ベトナム・グリーン・ビルディング協会（VGBC）は、ベトナムにおける世界グリーンビルディング協会（WorldGBC）の独占的代表的機関として、ダイキンベトナムがホーチミン市に建設したダイキンエアタワー本社ビルで LOTUS プラチナ認証という画期的な成果を達成したことを称賛します。また、日建設計が率いる設計チームおよび関係する全ての施工業者の方々が、このプロジェクトを実現させるためのチームワークを成功させたことを祝福いたします。この成果により、ダイキンベトナムは市場に強力なメッセージを発信し、持続可能性におけるリーダーシップとベトナムのグリーンな未来へのコミットメントを示しました。ダイキンエアタワーのようなフラッグシップビルは数十年にわたり存続します。本プロジェクトがホーチミン市、ひいてはベトナム全体の建設市場に永続的な影響を与え、卓越性の基準となることを期待しています。

【取得した認証/時期】

- ・ LEED v4 BD+C 「Platinum」：2025 年 10 月 9 日取得
※LEED 認証について：https://www.gbj.or.jp/leed/about_leed/
- ・ LOTUS New Construction v3 「Platinum」：2025 年 10 月 27 日取得
※LOTUS 認証について：<https://vgbc.vn/en/rating-systems/>
- ・ WELL v2 pilot 「Platinum」：2026 年 1 月 5 日取得
※WELL 認証について：https://www.gbj.or.jp/well/about_well/

■ 建築概要

名称：ダイキンベトナム新本社 Daikin Air Tower（ダイキンエアタワー）
所在地：10 Cong Truong Quac Te, Xuan Hoa Ward, Ho Chi Minh City, Vietnam
建築主：ダイキンベトナム社 / Daikin Air Conditioning (Vietnam) Joint Stock Company
基本構想・基本設計・実施設計監修・工事段階監修・認証コンサルティング：日建設計
実施設計：清水建設、シミズベトナム社
延床面積：14,234.64 m²
構造・規模：RC造（一部プレストレストコンクリート造）、地下2階、地上12階
竣工：2025年5月

■ 本取り組みの担当者



田中宏昌

エンジニアリング部門 機械設備エンジニアリンググループ 部長

1997年、日建設計入社。グランフロント大阪、ダイキンテクノロジーイノベーションセンター、COOL TREEの建築設備・環境デザインを担当。建物単体だけではなく、パブリックスペースや周辺環境も含めた、健康で快適な空間づくりと環境負荷低減の両立を目指して設計していきたいと考えている。省エネ大賞、サステナブル建築賞、空気調和衛生工学会・論文賞、技術賞を受賞。大阪大学、立命館大学非常勤講師。技術士(衛生工学)。



村田祐子

設計部門グローバルデザイングループ アソシエイト

広島県広島市生まれ。米国クレムソン大学で建築学を修了後、アトランタの設計事務所に勤務。2013年より日建設計にて、海外プロジェクトの仕様書業務に加え、国内外プロジェクトのLEED/WELLなど環境認証に関するコンサルティング業務に従事している。海外業務の経験を活かし、クライアント、設計者、施工者など多様な関係者との協働を強みに、品質管理とサステナビリティの両面から、計画初期から施工段階まで一貫してプロジェクトを支援している。



井上郁美

日建設計ベトナム 社長

1991年入社。国際室、都市計画事務所などを経て、日建設計マネジメントソリューションズの立ち上げメンバーとなり転籍。主に外資系企業のプロジェクトのプロジェクトマネジメントに携わる。2013年に日建設計に復職。2016年から5年間、業務提携先の豪州の建築設計事務所 Buchan（バカン）に出向し、両社間の協働プロジェクト受託拡大に努める。2021年に帰国してからは、海外の現地法人の新設及び海外クライアントを対象とした広報に携わっている。

■ 日建設計について

日建設計は、建築・土木の設計監理、都市デザインおよびこれらに関連する調査・企画・コンサルティング業務を行うプロフェッショナル・サービス・ファームです。1900年の創業以来125年にわたって、社会の要請とクライアントの皆様の様々なご要望にお応えすべく、顕在的・潜在的な社会課題に対して解決を図る「社会環境デザイン」を通じた価値創造に取り組んできました。これまで日本、中国、ASEAN、中東で様々なプロジェクトに携わり、近年はインド、欧州にも展開しています。

URL：<https://www.nikken.jp/ja/>

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社日建設計 広報室 Tel. 03-5226-3030 e-mail: webmaster@nikken.jp